

講座6 三船殉難事件 ～忘れてはならない終戦後の悲劇～

1,700人以上が犠牲となった事件を、ほとんどの日本人が知らない、忘れていだろう。戦後76年がたった今こそ、風化させてはいけない。三船殉難事件(三船遭難事件)は第二次世界大戦末期の1945年(昭和20年)8月22日、北海道留萌沖の海上で樺太からの疎開者を主体とする日本の緊急疎開船3隻がソ連軍の潜水艦で1,708名以上が犠牲となった事件を指す。多くの子供が犠牲になっている。



中尾 則幸

第1回 戦時下の樺太と真岡郵便局9人の乙女の悲劇

日時/11月18日(木) 10:30~12:00

第2回 三船殉難事件

日時/12月2日(木) 10:30~12:00

講師/中尾 則幸(映像プロデューサー)

会場/石狩市花川北コミュニティセンター

(石狩市花川北3条2丁目 ☎74-6525)

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を30人といたします。(申込多数の場合はカレッジ生優先の抽選といたします)

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、マスクの着用をお願いします。

◆申込締切/令和3年11月4日(木)

◆受講料/1回 カレッジ生 400円 一般 500円(各回ごと徴収します)

◆申込み・問合せ/いしかり市民カレッジ運営委員会事務局(石狩市公民館内)

※ 電話での申し込みは平日(月~金)の9時~17時までをお願いします。

TEL/FAX: 0133-74-2249

※ ホームページ、FAXは土・日でも受付可能です。

※ この講座は、学びのスタンプ対象講座、道民カレッジ連携講座です。

いしかり市民カレッジ

検索

